

平成20年岩手・宮城内陸地震により発生した 天然ダム（河道閉塞）箇所における 直轄砂防災害関連緊急事業の実施

岩手・宮城両県知事からの要請をうけ、国土交通省は現地調査の結果に基づき、決壊や氾濫のおそれが特に高い天然ダムについて、直轄砂防災害関連緊急事業により、地域の安全・安心確保のための工事を実施します。

直轄砂防災害関連緊急事業実施箇所 3箇所 24.8億円

岩手県一関市

北上川水系磐井川流域 市野々原地区 10.7億円

宮城県栗原市

北上川水系迫川流域 浅布地区 4.7億円

小川原地区 9.4億円

【実施内容】

大型土のう、河道掘削、排水ポンプ、護岸工 等

本発表は、国土交通本省においても発表

（発表記者会）宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

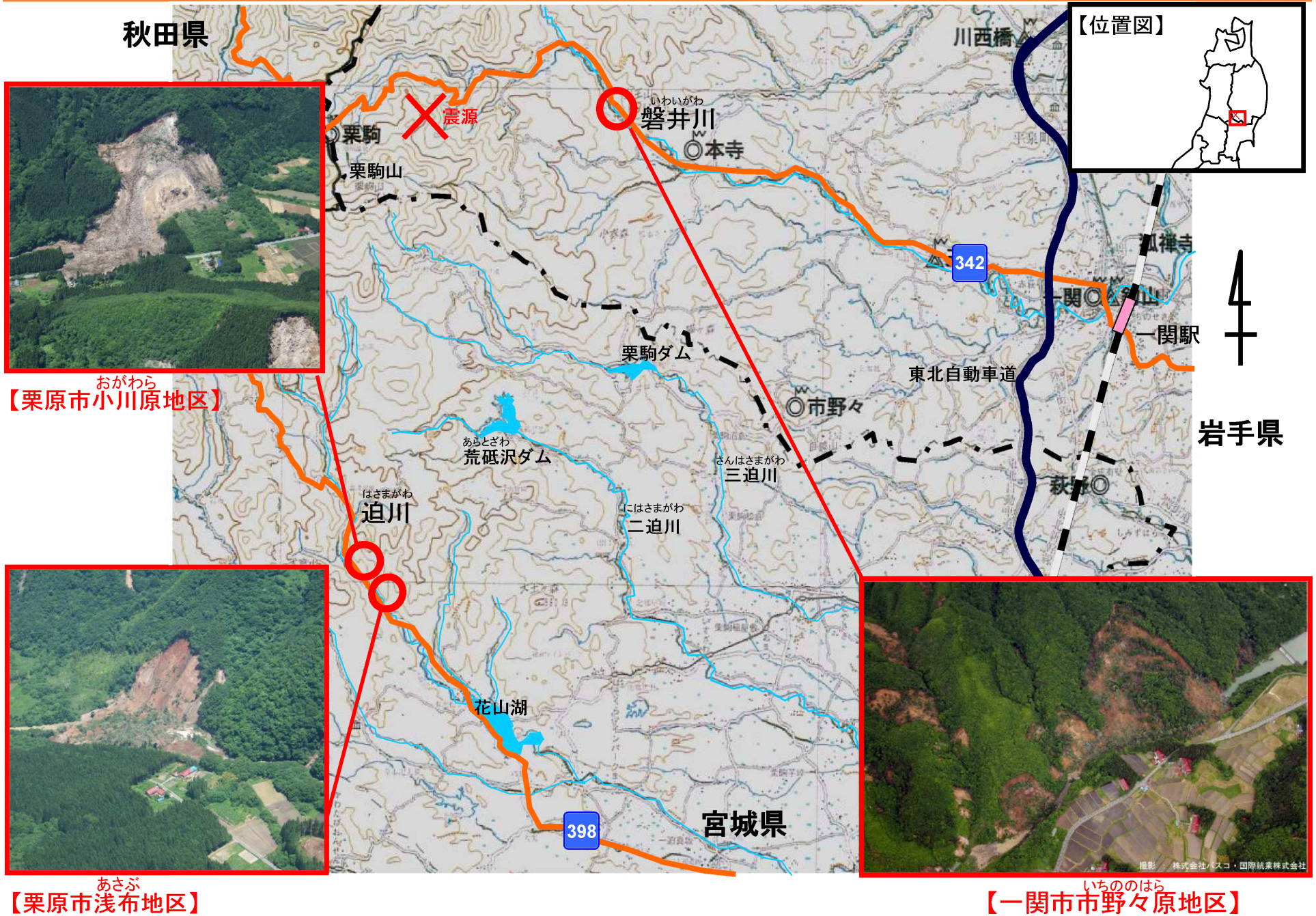
（問い合わせ先）

東北地方整備局 河川部 河川調査官 久米 英輝

住所 仙台市青葉区二日町9-15

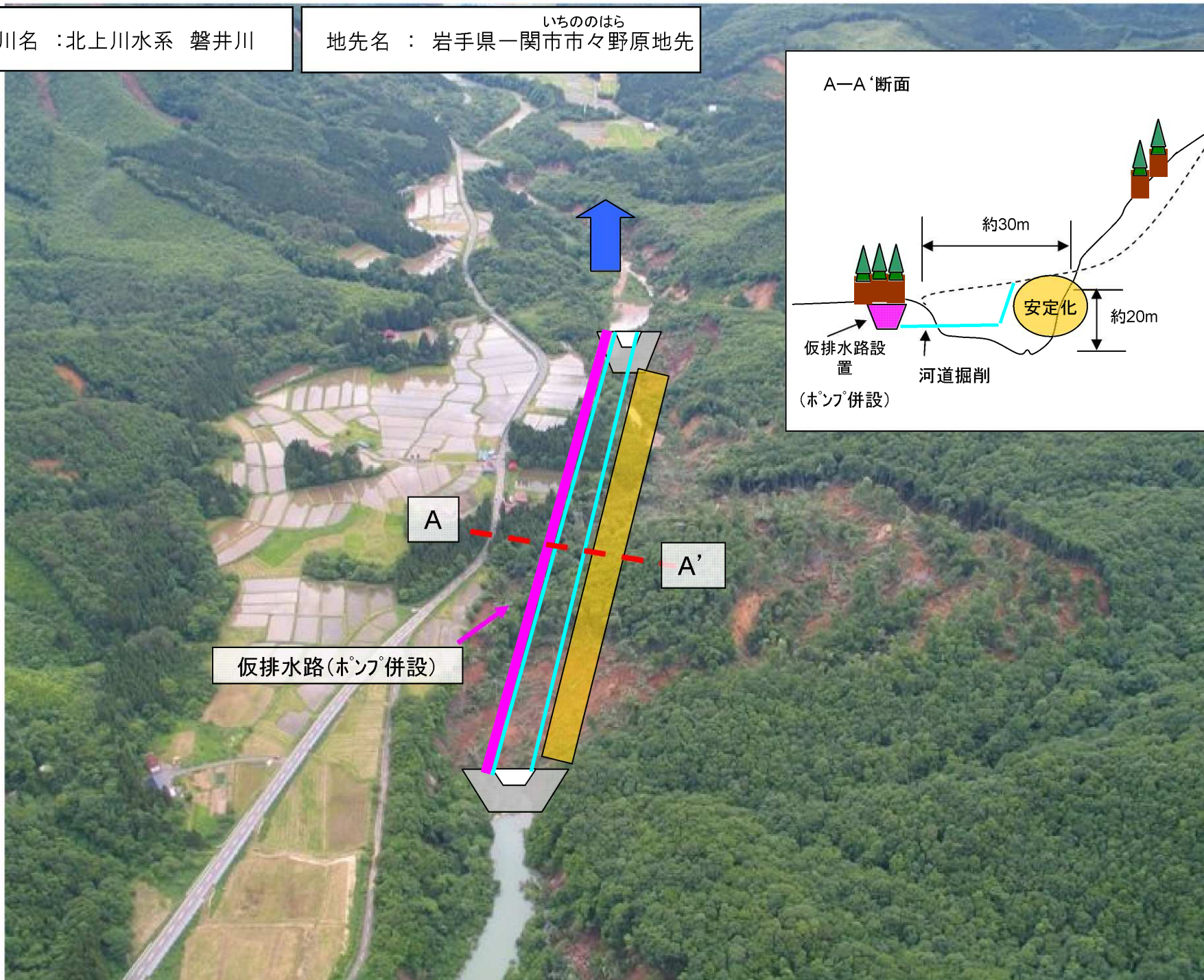
電話 022-225-2171（内3513）

直轄災害関連緊急砂防事業の実施箇所位置図

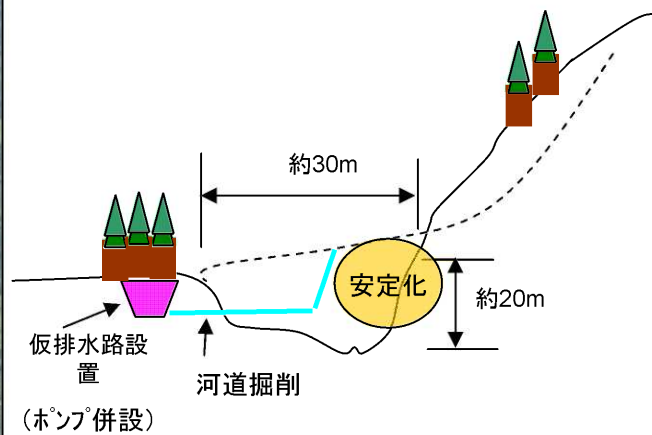


河川名 : 北上川水系 磐井川

いちののほら
地先名 : 岩手県一関市市々野原地先



A-A'断面



A

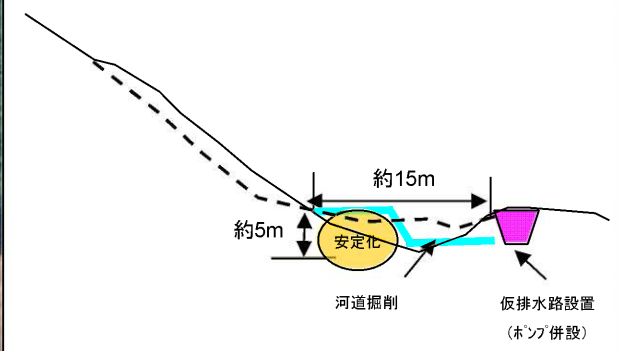
A'

仮排水路(ポンプ併設)

河川名 : 北上川水系 迫川

地先名 : 宮城県栗原市^{あさぶ}浅布地先

A-A'断面

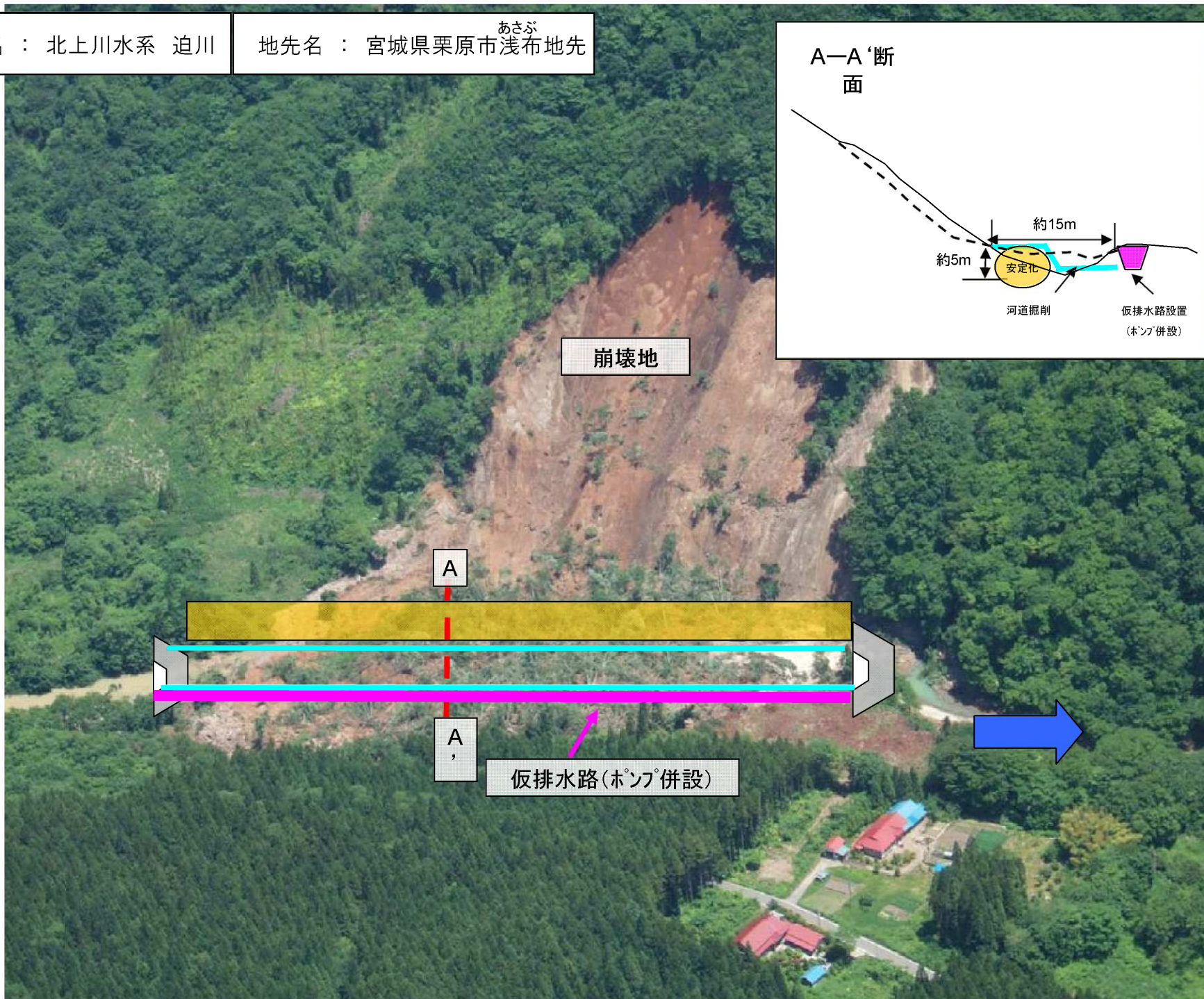
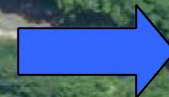


崩壊地

A

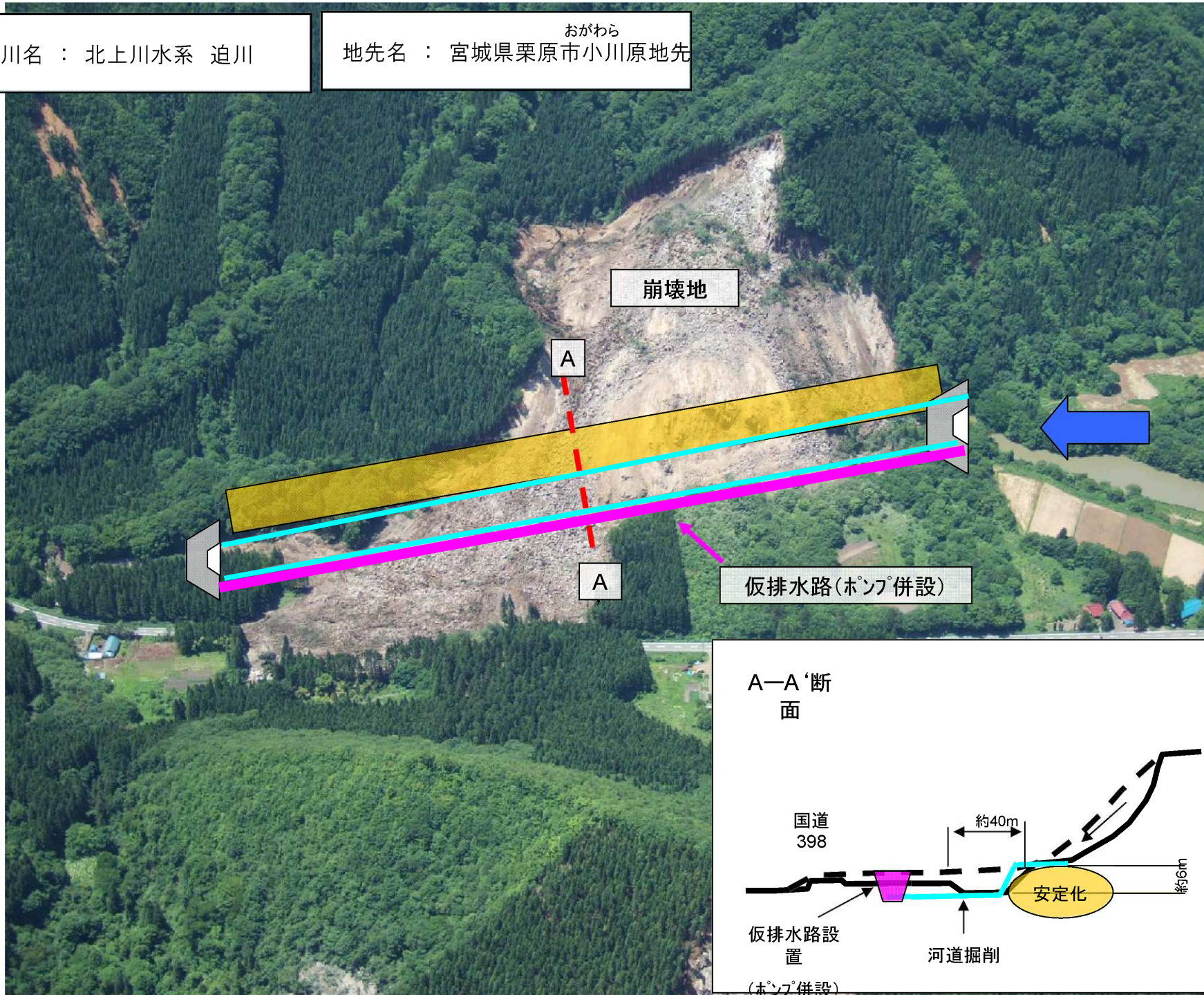
A'

仮排水路(ポンプ併設)



河川名：北上川水系 迫川

おがわら
地先名：宮城県栗原市小川原地先



崩壊地

A

A

仮排水路(ポンプ併設)

A-A'断面

国道
398

約40m

約50m

仮排水路設置
(ポンプ併設)

河道掘削

安定化

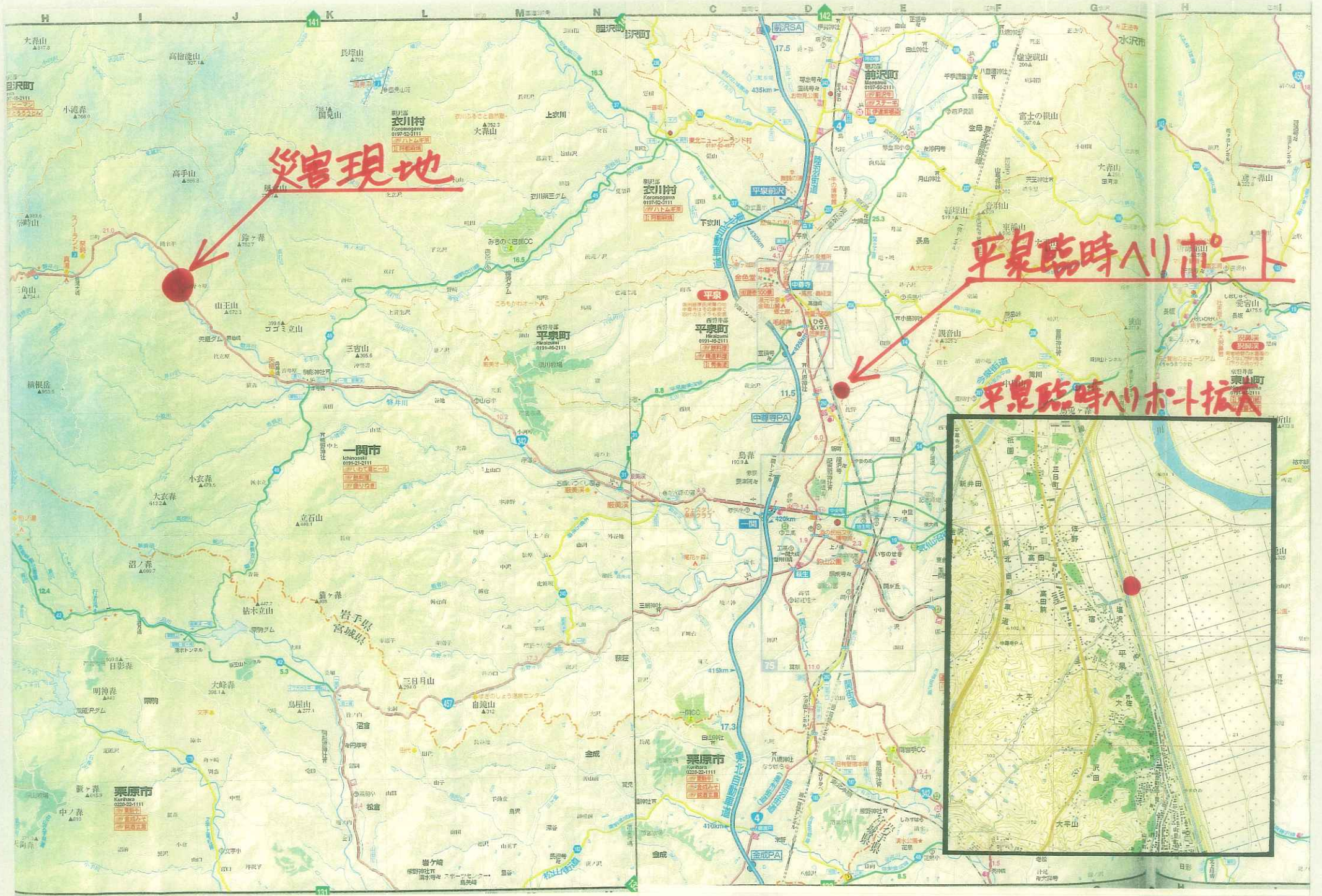
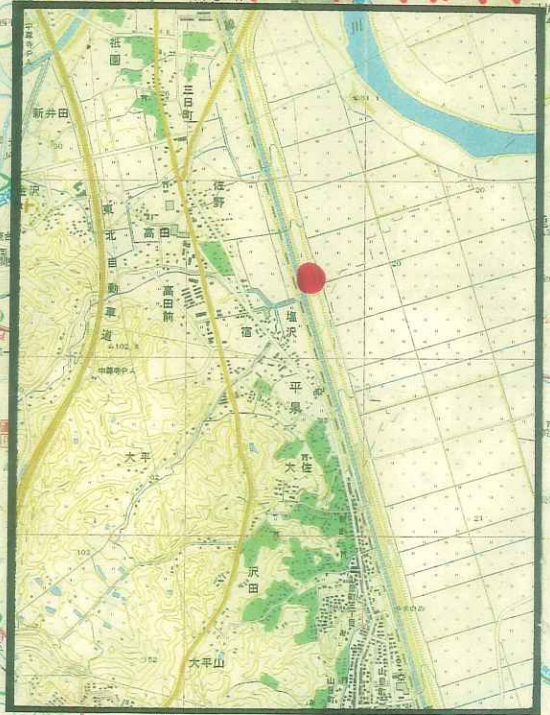
災害現地



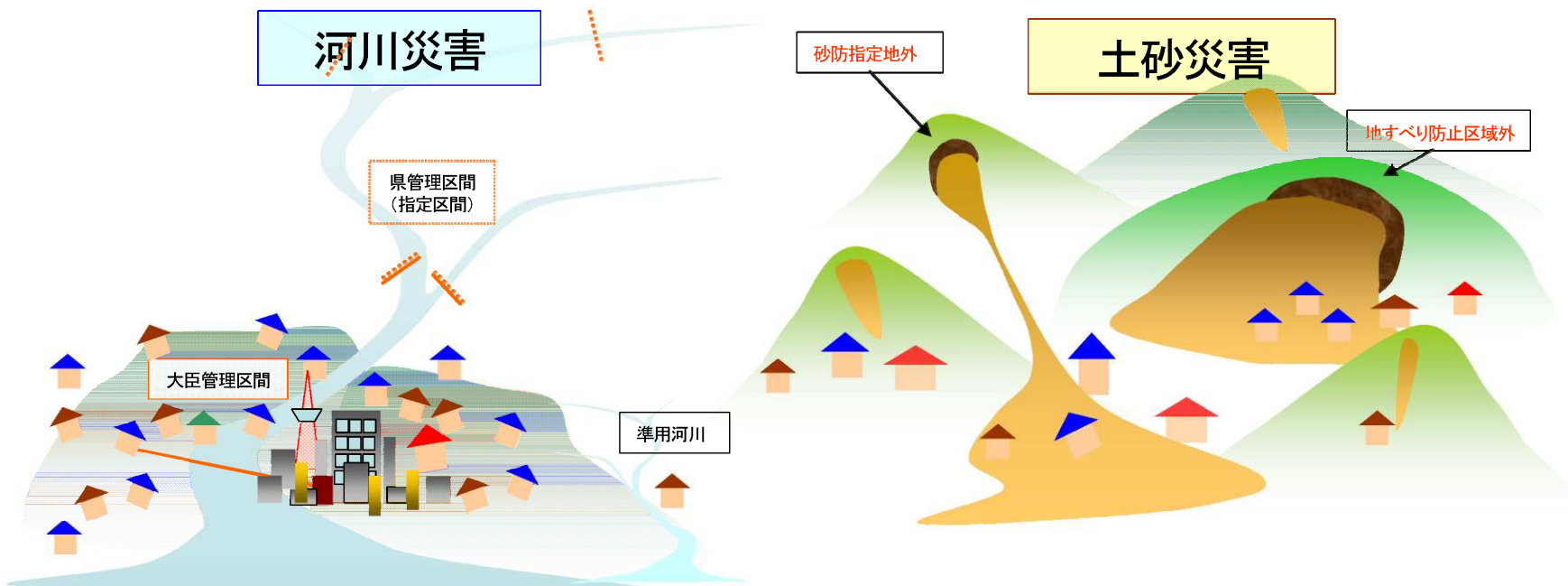
平泉臨時ヘリポート



平泉臨時ヘリポート拡大



土砂災害と河川災害との比較



河川災害のキーワード

- 河川の範囲内で生じる現象
河川以外での災害はない → どちらかと言えば閉鎖系
- 時間的猶予がある(ex: 降雨→増水→災害)
- 被害の範囲が広大
- 素因・誘因が限定的(降雨)

土砂災害のキーワード

- 砂防法2条・6条地域以外でも発生
斜面があれば災害活性の蓋然性→どちらかと言えば開放系
- 突発的(ex: 地震→災害、降雨→土石流等)
- 死者行方不明者の発生確率が高い
- 素因・誘因が多様(降雨、地下水の増加、地震、地形・地質等)